

新年のご挨拶

津房地区公民館長 小野芳己



津房地区公民館便り

編集・発行
津房地区公民館
☎48-2001

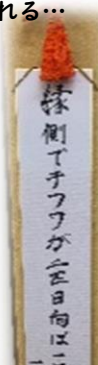
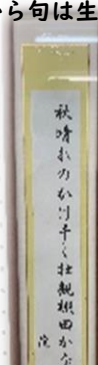
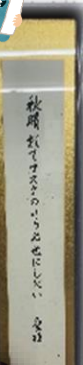


あけましておめでとうございます。
皆様方には令和四年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は公民館活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
ここ二年間コロナ騒動で公民館活動が満足に行えず申し訳なく思っております。昨年未から落ち着いていたコロナも年明け早々新しいオミクロン株が出てきて強い感染力で急激に患者数が増加しています。第六波がもう目の前に迫ってきています。しかしこれがコロナとの最後の戦いでここを乗り越えれば、また二年前の平穏な日常へ戻ると固く信じ、力を合わせて勝利しましょう。
本年も皆様方のご指導・ご協力を頂きながら新しい時代の地域づくり拠点としての公民館の役割を果たしていきたいと思っています。
最後になりましたが、皆様のご健勝・ご多幸を祈念致しまして新年のご挨拶といたします。



津房句会

津房の俳人が集う。
日常のふとしたことから句は生まれる...



今月も名作がずらり!

サロン・年中夢求

アイデア満載
材料は生活のなかにアリ!



お礼

大久保民子様(尾立)ご逝去に伴う香典返しとして、喪主 大久保信男様より地区公民館に志を頂きました。謹んで哀悼の意を表し、厚く御礼申し上げます。

津房地区公民館 小野芳己

書

津房っ子の作品

来場者が絶賛! 油絵教室の皆さんが津房っ子の絵のタッチをほめていました!



素敵な文化祭が開催できました!

作品をご準備してくださった皆さんありがとうございました。



津房句会

大隈草生 選

十一月例会
十一月二十五日

兼題（小春・黄落・暮早し）

童謡の五時のチャイムや暮早し・聖枝

（評）午後五時の時報に「夕焼け小焼け」のメロディーが流れるとすぐに夕闇が迫る。秋の日は釣瓶落としとも云われる。なつかしいチャイムを聞き今日も一日無事だったことを感謝しながら夕支度に取りかかる。

暮早し屋根の修繕延期する・義彦

小走りに買物済ます暮早し・洋子

小春日や故郷の小さな文化祭・茂

大群のカラスも山へ暮早し・一圭

今日も来し喪中挨拶暮早し・草生



津房ちいさな文化祭期間中に行われた句会の十一月例会。茂さんの句に載せて頂いていてびっくりです！



シクラメン

まちづくり協議会会長の菅原さんより大輪のシクラメンを頂きました。鮮やかな色の名前を色彩図鑑で調べてみたら、ルビーレッド。本当に宝石のようです♪

別名 カガリビバナ（篝火花）
花言葉 遠慮、はにかみ



小野さんの

津房の歴史

9. 怒り爆発由布山〈民話〉（五郎丸）

新古今集の歌人・西行法師が諸国行脚で五郎丸辺りに来られ、美しい由布山を見て一首うたわれた。「豊国の由布の高嶺は富士に似て 雲もかすみも わかぬなりけり」するとどうしたことやら突然大爆発!! 由布の峰は二つに裂け火を噴き…人々は大騒ぎ! そこで西行法師は、今のうたが山の神様の怒りを招いたと思い、「駿河なる富士の高嶺は由布に似て 雲もかすみも わかぬなりけり」と詠み直すと不思議と鳴動は止み元通り静かになったとか。 由布山の異変は

元和 2 年（1616）大雨洪水により山崩れ

元禄 15 年（1702）大爆発

文化 3 年（1806）大鳴動して村人騒ぐ

この 200 年静かである…さて？

隣の鶴見山は、貞観 9 年（867）大爆発。人畜被害が大きかったが、別府・鉄輪・亀川などに多数の温泉を出した。

サンタさんがやってきた！！

こども英会話教室に津房っ子を喜ばせようとサプライズでサンタさんが来てくれました！



江口サンタさんが佐田からやってきたことは子供たちには秘密です！！

たくさんのプレゼントは有志の津房っ子の先輩とスタッフが準備していました！みんな大喜びでした。

新しくサークル活動をはじめませんか

令和 4 年度のサークル活動の申し込み期間となりました。現在津房地区公民館では、囲碁と子供英会話のサークルがあり、皆さんいつも楽しそうに活動されています。自主サークルに登録されると使用料の減免があります。この機会に新しい活動を始めたいとお考えの方は公民館までご相談ください。

公民館の開館日は概ね 火・水・金です。



五郎丸からの由布山。
実は由布山と初日の出の写真を掲載する予定でしたが、寝坊してしまいました…